

公共下水道事業会計 農業集落排水事業特別会計

令和7年度決算概要報告

長浜市 下水道事業部

<地方公営企業法の適用>

長浜市では平成30年度から
公共下水道事業に公営企業会計を導入

農業集落排水事業は特別会計で処理

◆特別会計（現金のみの記録）

歳入	歳出
下水道使用料	維持管理費
国庫補助金	建設改良費
地方債	起債元利償還金
受益者負担金	
一般会計繰入金	

◆公営企業会計

■貸借対照表

資産	負債
有形固定資産	固定負債
無形固定資産	流動負債
投資その他資産	繰延収益
流動資産	資本
	資本金

■損益計算書

収益	費用
下水道使用料	維持管理費
負担金	企業債支払利息
補助金	減価償却費
長期前受金戻入	

■資本的収支

収入	支出
国庫補助金	整備事業費
企業債	企業債元金
受益者負担金	
出資金	

公共下水道事業

(単位:人、m³)

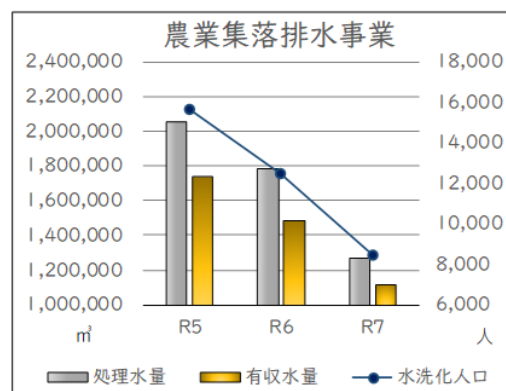
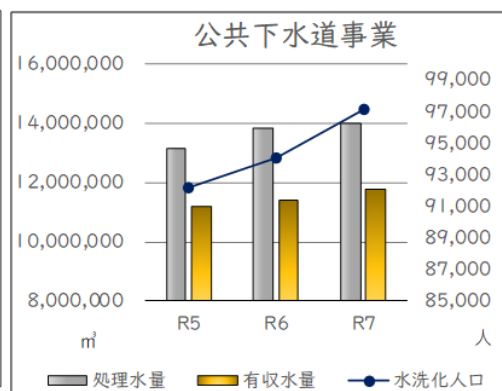
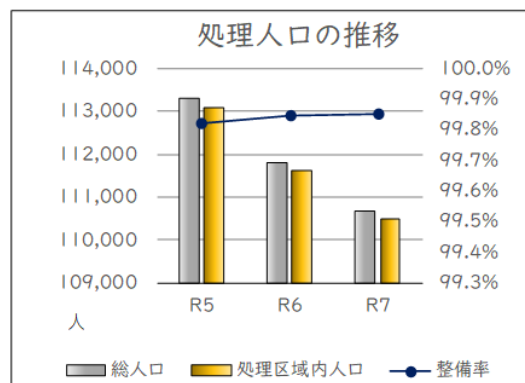
項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比較	前々年度比較
総人口	113,297	111,807	110,671	△ 1,136	△ 2,626
処理区域内人口	97,014	98,886	101,844	2,958	4,830
水洗化人口	92,153	94,104	97,158	3,054	5,005
年間処理水量(流域)	13,178,411	13,868,702	13,982,551	113,849	804,140
年間有収水量	11,197,706	11,383,750	11,805,339	421,589	607,633
一般排水	10,052,751	10,213,347	10,612,684	399,337	559,933
特定排水	1,144,955	1,170,403	1,192,655	22,252	47,700
年間無収水量(不明水)	1,980,705	2,484,952	2,177,212	△ 307,740	196,507

農業集落排水事業

(単位:人、m³)

項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	前年度比較	前々年度比較
処理区域内人口	16,078	12,751	8,663	△ 4,088	△ 7,415
水洗化人口	15,696	12,482	8,447	△ 4,035	△ 7,249
年間処理水量	2,057,816	1,779,176	1,273,092	△ 506,084	△ 784,724
年間有収水量	1,736,676	1,489,994	1,114,673	△ 375,321	△ 622,003
年間無収水量(不明水)	321,140	289,182	158,419	△ 130,763	△ 162,721

市域の下水処理



総人口・・・

3月31日現在の人口

処理区域内人口・・・

下水道が整備された区域に居住する人口

水洗化人口・・・

水洗便所への改造等下水道に接続している人口

年間処理水量・・・

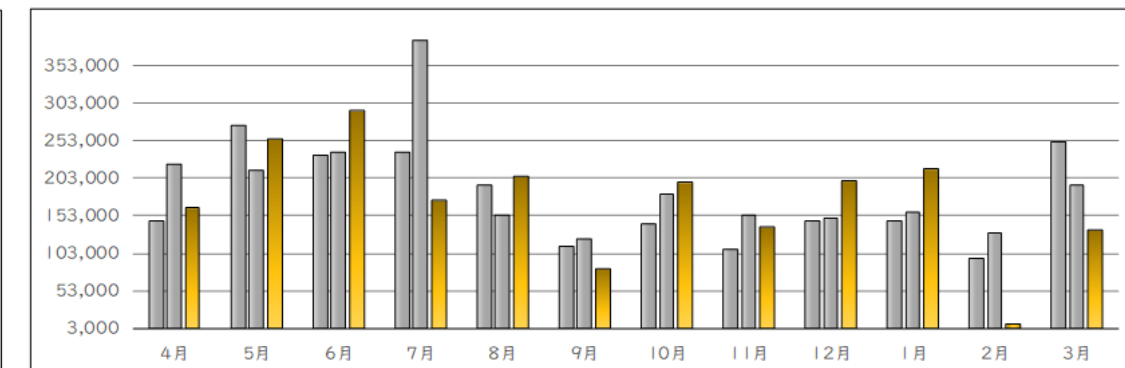
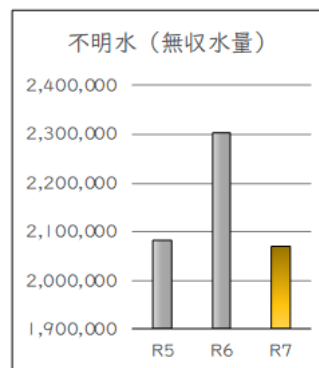
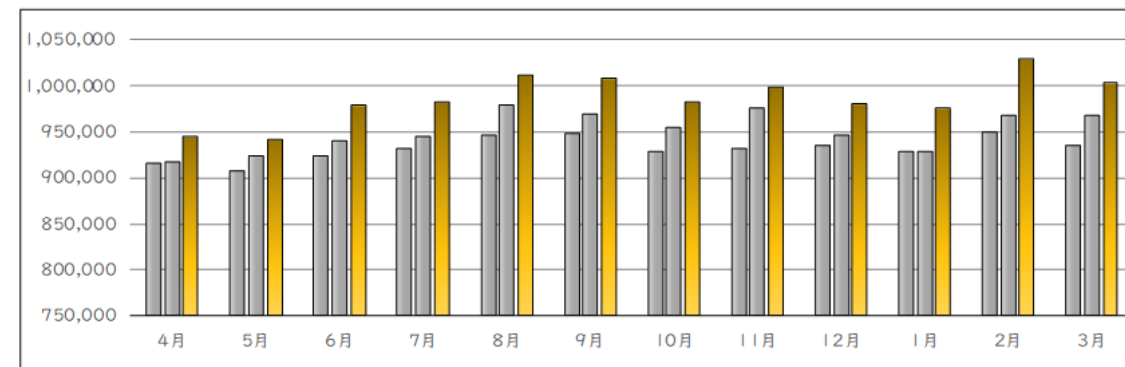
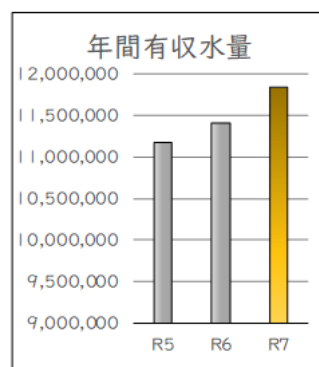
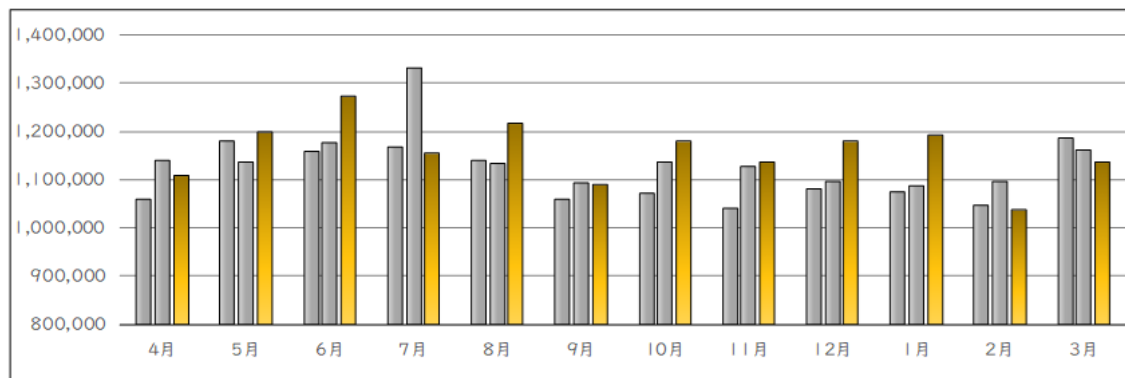
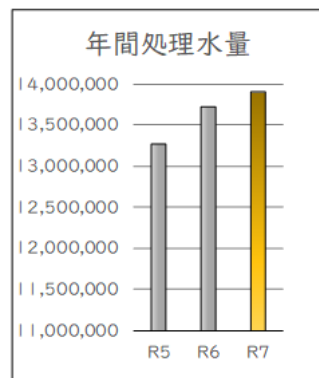
汚水処理施設で処理した1年間の水量

年間有収水量・・・

下水道使用料の対象となる1年間の水量

令和7年度決算概要

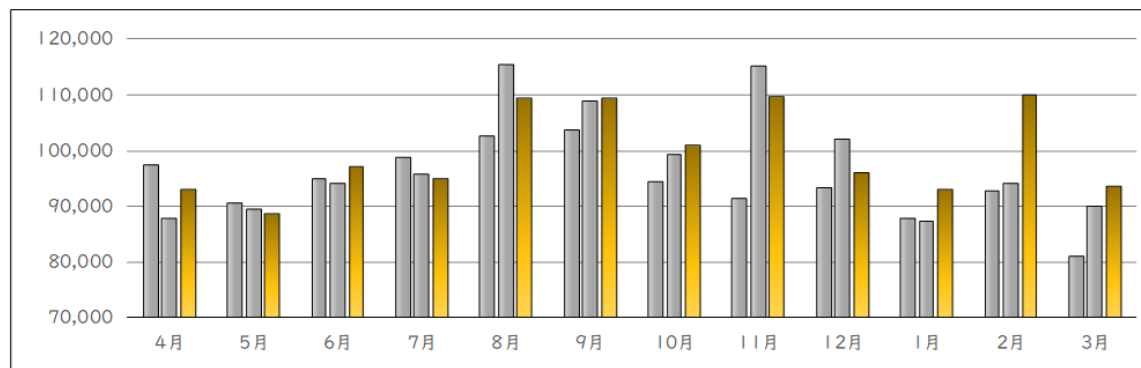
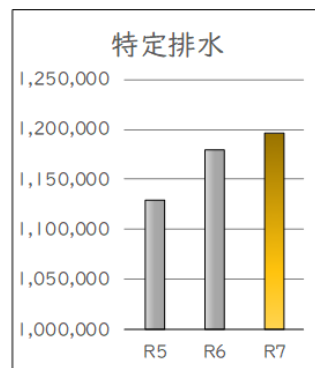
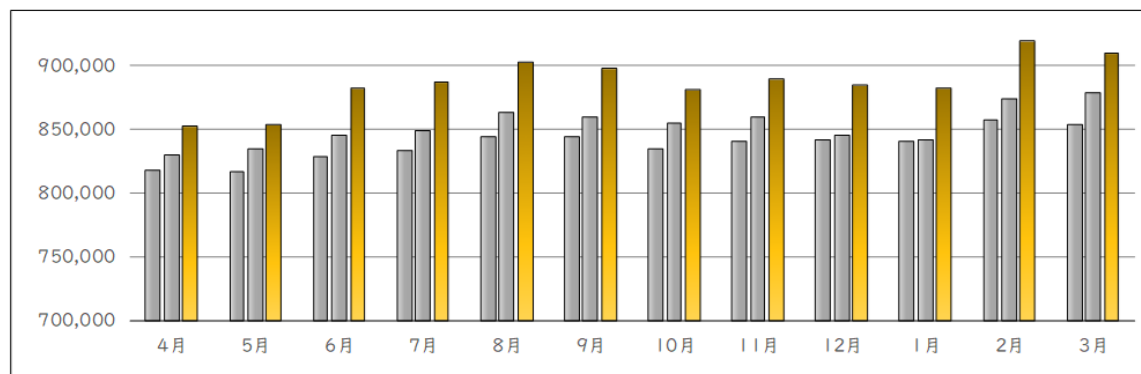
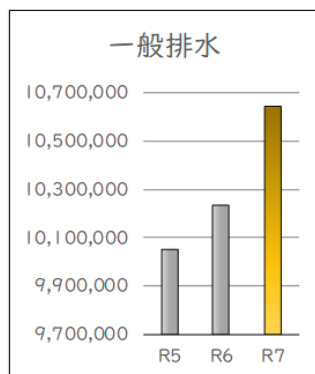
公共下水道事業



年間処理水量・・・
毎日計量される東北部
浄化センターの流入水量
を合計したもの

処理水量の増減
台風等の集中豪雨や大
雪等による流入量の増加
が負担金に影響

令和7年度決算概要



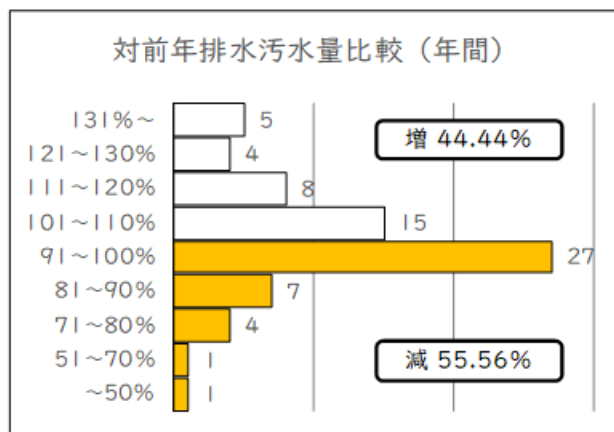
一般排水・・・
特定排水以外の排水

特定排水・・・
流域処理における1か
月750m³を超える事業所
等の排水

一般排水の推移・・・
農業集落排水の接続に
より増加

特定排水の推移・・・
一部大規模事業所の影
響により増加

事業所特定排水の現状



1ヶ月の排水汚水量が、750m³を超える市内事業所
について前年排水量と比較

ホテル・飲食、生産・加工、病院・施設、官公
庁・その他に分けて、業態の動向、2ヶ月単位での
比較で経済活動の変化を把握

対象：72事業所

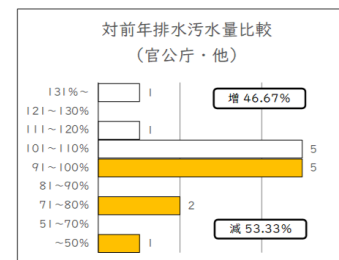
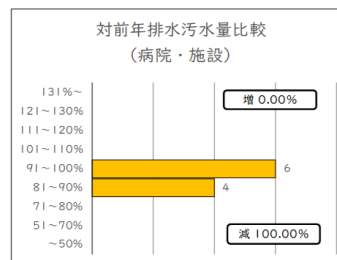
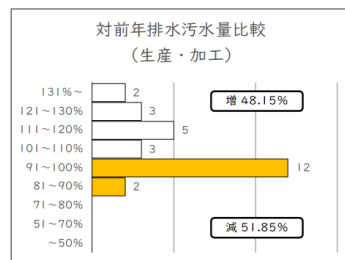
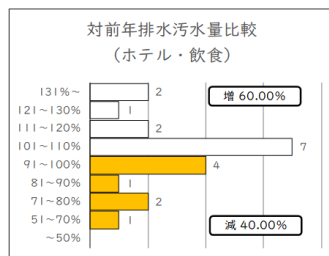
ホテル・飲食：20事業所

生産・加工：27事業所

病院・施設：10事業所

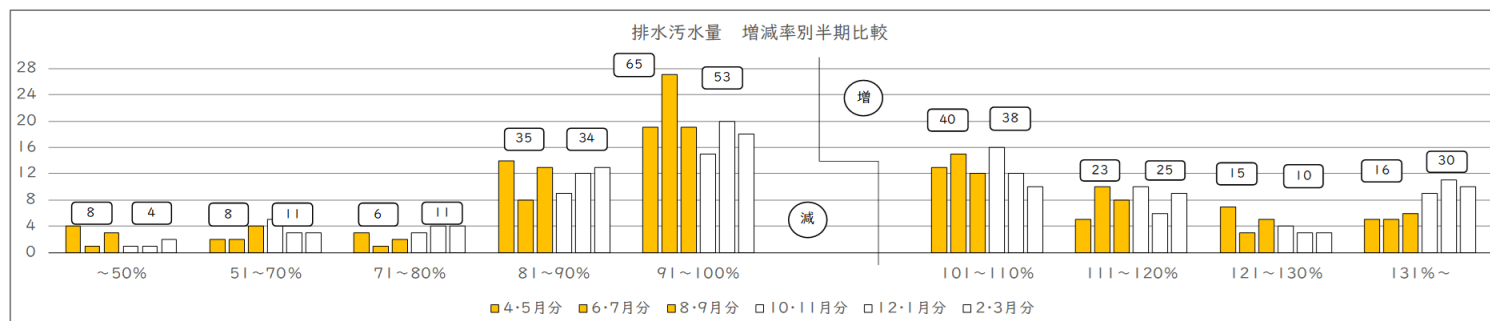
官公庁・他：15事業所

令和7年度決算概要

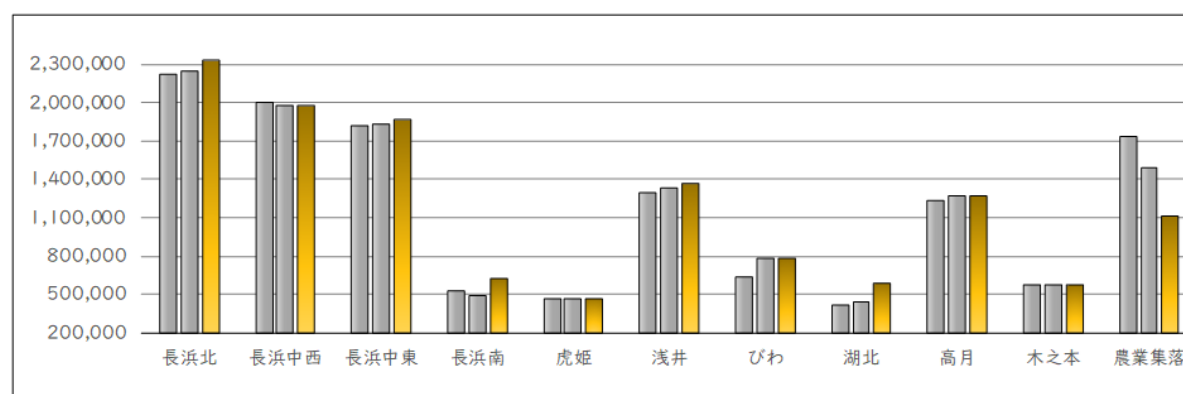
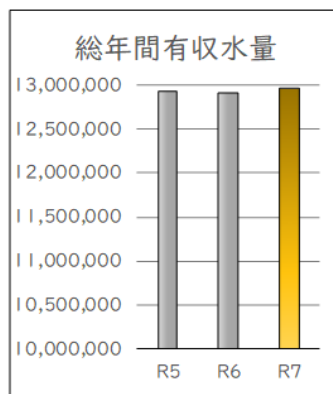


特定排水の推移・・・
対前年排水汚水量比較
では、ホテル・飲食業で
6割が増加
一方で病院・施設につ
いては減少傾向

総有収水量・・・
農業集落排水を加えた
処理水量はやや増加



公共下水道事業+農業集落排水事業



令和7年度決算概要

【収益的收入及び支出】(税込)

収 入

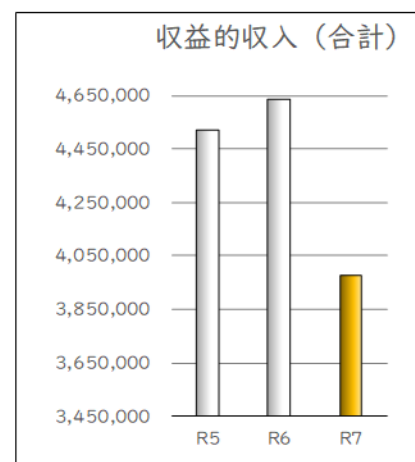
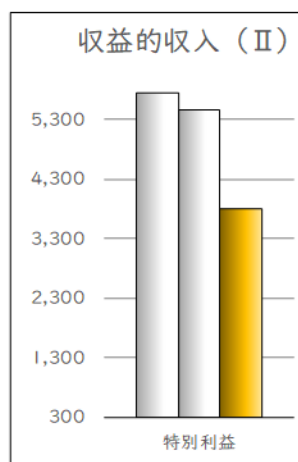
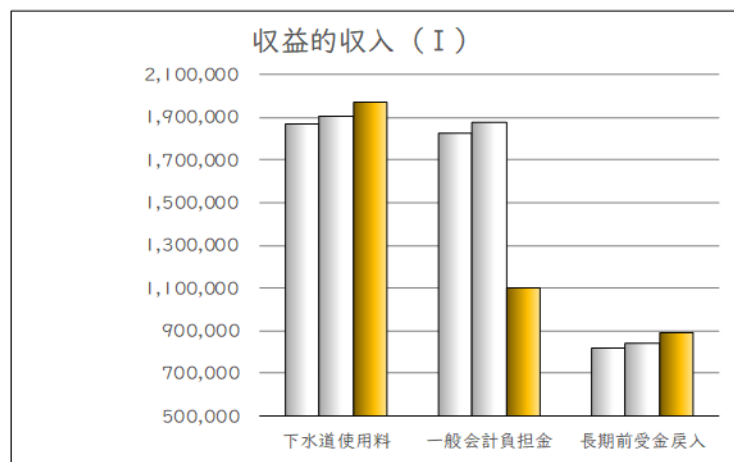
(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業収益	4,522,123	4,634,032	3,977,462	△ 656,570	△ 544,661
営業収益	1,906,675	1,944,502	2,014,999	70,497	108,324
公共下水道使用料	1,871,966	1,905,208	1,972,933	67,725	100,967
雨水処理負担金	33,537	38,143	41,121	2,978	7,584
その他営業収益	1,172	1,151	945	△ 206	△ 227
営業外収益	2,609,707	2,684,082	1,958,659	△ 725,423	△ 651,048
負担金	255,493	244,136	168,633	△ 75,503	△ 86,860
補助金	1,535,847	1,594,814	894,276	△ 700,538	△ 641,571
長期前受金戻入	816,324	843,678	894,781	51,103	78,457
雑収益	2,043	1,454	969	△ 485	△ 1,074
特別利益	5,741	5,448	3,804	△ 1,644	△ 1,937
過年度損益修正益	708	15	235	220	△ 473
その他特別利益	5,033	5,433	3,569	△ 1,864	△ 1,464

収益的收入の推移・・・

主な収益である下水道使用料は、農業集落排水の接続に伴い増加

営業外収益の負担金・補助金（一般会計繰入金）については、資本費平準化債の拡充に伴い減少



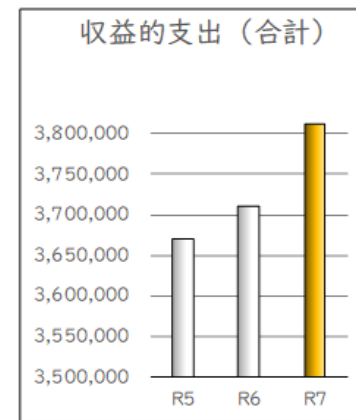
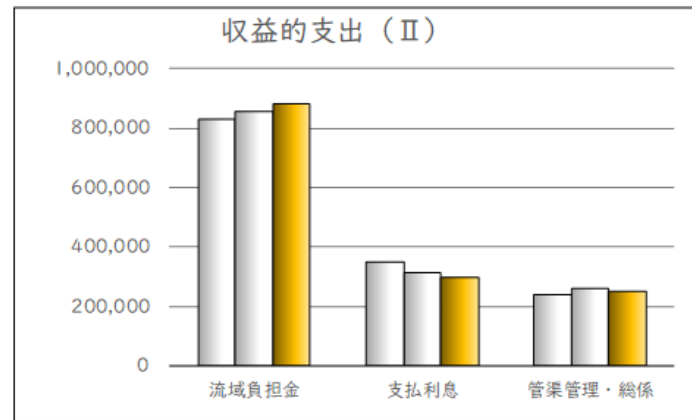
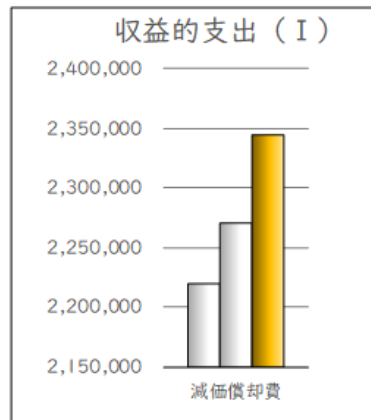
令和7年度決算概要

支 出

(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
下水道事業費用	3,669,714	3,710,322	3,811,227	100,905	141,513
営業費用	3,287,556	3,386,097	3,474,092	87,995	186,536
管渠管理費	124,936	139,518	140,687	1,169	15,751
流域下水道維持管理負担金	827,389	854,058	881,088	27,030	53,699
総係費	115,424	122,541	108,197	△14,344	△7,227
減価償却費	2,219,807	2,269,977	2,344,120	74,143	124,313
その他営業費用	0	3	0	△3	0
営業外費用	381,290	323,949	335,991	12,042	△45,299
支払利息及び企業債取扱費	351,463	311,831	295,542	△16,289	△55,921
消費税及び地方消費税	29,757	12,033	40,400	28,367	10,643
雑支出	70	85	49	△36	△21
特別損失	868	276	1,144	868	276
貸倒損失	600	104	831	727	231
過年度損益修正損	268	172	313	141	45

収益的支出の推移・・・
 農業集落排水の接続による有収水量の増及び特定排水に係る負担金単価の引き上げに伴い、流域下水道維持管理負担金が増加
 農業集落排水の接続等取得資産に係る減価償却費の増加
 償還の進捗による支払利息の減少



令和7年度決算概要

【資本的收入及び支出】(税込)

収 入

(単位:千円)

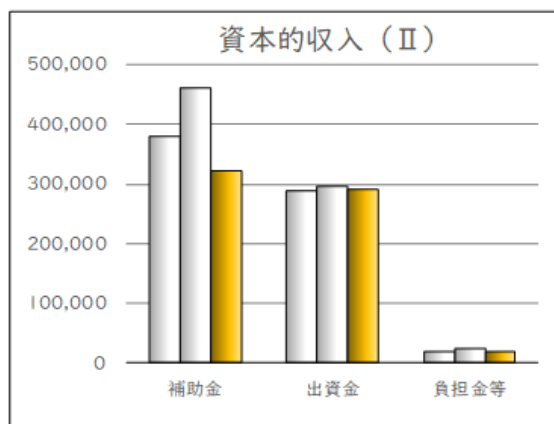
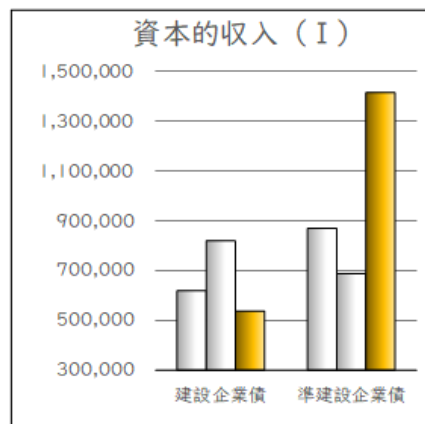
科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的收入	2,172,751	2,288,569	2,582,229	293,660	409,478
企業債	1,483,700	1,506,900	1,949,000	442,100	465,300
建設企業債	615,600	820,100	537,400	△ 282,700	△ 78,200
準建設企業債	868,100	686,800	1,411,600	724,800	543,500
出資金	289,474	295,875	292,312	△ 3,563	2,838
補助金	380,048	461,994	322,042	△ 139,952	△ 58,006
負担金	19,529	23,800	18,875	△ 4,925	△ 654

資本的收入の推移・・・

 接続事業の進捗により、
建設企業債の発行額及び
補助金収入が昨年度より
減少

 資本費平準化債の拡充
措置に伴い、準建設企業
債の発行額が増加

※資本費平準化債：元金
償還金と減価償却費の差
額に対して起こす企業債



令和7年度決算概要

資本費平準化債について

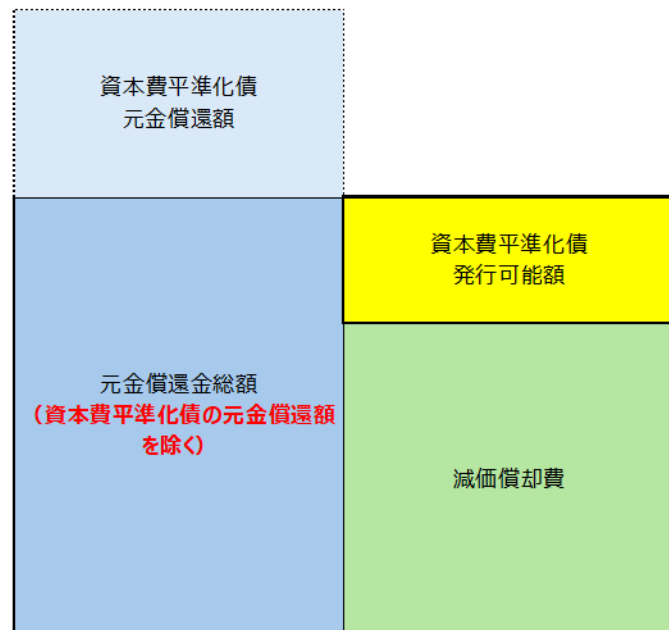
下水道事業債の元金償還期限(最長40年)と下水処理施設の減価償却期間(最長50年)が異なっていることから、元金償還金と減価償却費との差について、構造的に資金不足が生じるため、当該資金不足を補うために発行する企業債。

従来は年間元金償還総額のうち、過去に発行した資本費平準化債に係る償還額については資本費平準化債の発行可能額の枠には含まれていなかったが、今回の拡充によって、過去に発行した資本費平準化債に係る償還額についても発行可能額の計算に含めることができるようになった。

従来

資本費平準化債発行可能額 =

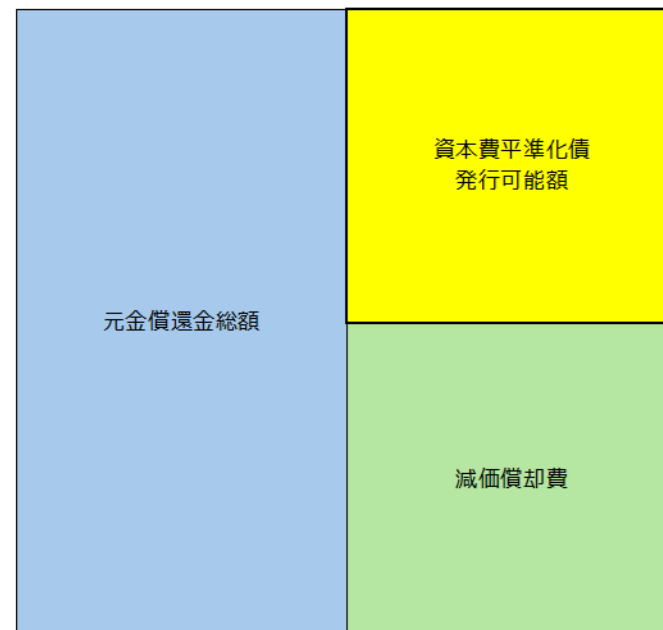
元金償還金総額 - **資本費平準化債の元金償還金** - 減価償却費相当額等



拡充後

資本費平準化債発行可能額 =

元金償還金総額 - 減価償却費相当額等



■本市では令和7年度から拡充分を含めて発行しています。

※令和7年度資本費平準化債発行額 1,334,200千円（うち資本費平準化債元金償還額相当 853,400千円）

令和7年度決算概要

支 出

(単位:千円)

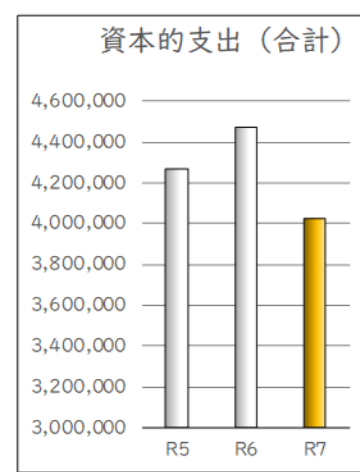
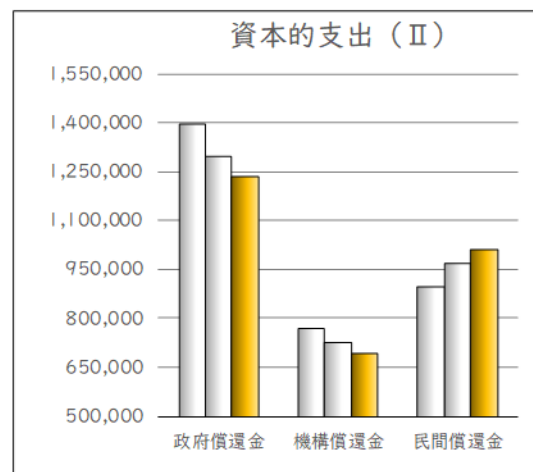
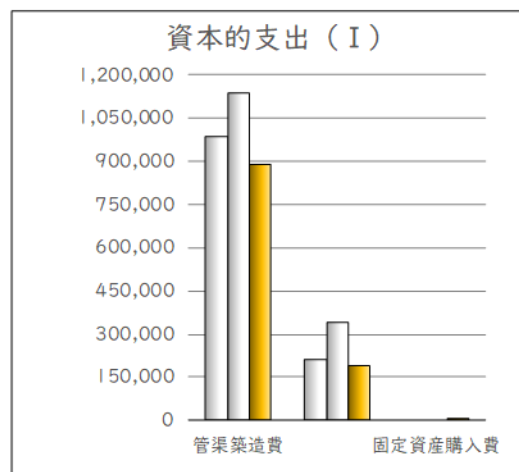
科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的支出	4,263,868	4,470,120	4,025,271	△ 444,849	△ 238,597
建設改良費	1,201,525	1,481,615	1,088,305	△ 393,310	△ 113,220
管渠築造費	989,039	1,138,964	891,031	△ 247,933	△ 98,008
流域下水道整備負担金	212,486	342,651	188,211	△ 154,440	△ 24,275
固定資産購入費	0	0	9,063	9,063	9,063
償還金	3,062,343	2,988,505	2,936,966	△ 51,539	△ 125,377

資本的支出の推移・・・

接続事業の進捗により
工事費は昨年度より減少

固定資産購入費は車両
購入に伴うもの

償還金は、償還が進み
ピークを越えたことにより
減少しており、利息を
含めた返済額も減少



(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
資本的収支で不足する額	2,091,117	2,181,551	1,443,042	△ 738,509	△ 648,075
補てん財源	2,091,117	2,181,551	1,443,042	△ 738,509	△ 648,075
消費税資本勘定調整額	66,248	83,335	60,931	△ 22,404	△ 5,317
減債積立金	657,072	786,160	840,375	54,215	183,303
過年度分損益勘定留保資金	909,124	944,880	541,736	△ 403,144	△ 367,388
当年度分損益勘定留保資金	458,673	367,176	0	△ 367,176	△ 458,673

令和7年度決算概要

【損益計算書】(税抜)

(単位:千円)

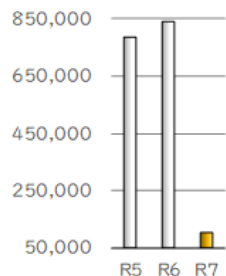
科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
経常収益	4,346,420	4,455,505	3,794,467	△ 661,038	△ 551,953
営業収益	1,736,495	1,771,301	1,835,641	64,340	99,146
公共下水道使用料	1,701,787	1,732,008	1,793,575	61,567	91,788
雨水処理負担金	33,537	38,143	41,121	2,978	7,584
営業外収益	2,609,925	2,684,204	1,958,826	△ 725,378	△ 651,099
負担金	255,493	244,136	168,633	△ 75,503	△ 86,860
補助金	1,535,847	1,594,814	894,276	△ 700,538	△ 641,571
長期前受金戻入	816,324	843,678	894,781	51,103	78,457
経常費用	3,565,091	3,620,317	3,691,833	71,516	126,742
営業費用	3,204,489	3,298,760	3,385,574	86,814	181,085
減価償却費	2,219,807	2,269,977	2,344,120	74,143	124,313
営業外費用	360,602	321,557	306,259	△ 15,298	△ 54,343
支払利息	351,463	311,830	295,542	△ 16,288	△ 55,921
経常損益	781,329	835,188	102,634	△ 732,554	△ 678,695
特別利益	5,677	5,447	3,793	△ 1,654	△ 1,884
特別損失	846	260	1,123	863	277
当年度純利益	786,160	840,375	105,304	△ 735,071	△ 680,856

純利益の推移・・・

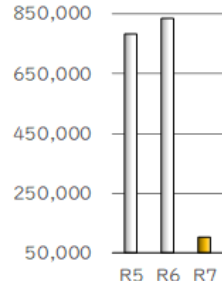
令和7年度の純利益は、1億5百万円を計上、昨年に比べ7億3千5百万円の減

※資本費平準化債の拡充に伴い、一般会計繰入金（営業外収益の負担金・補助金）が減少したことによる

当年度純利益



経常純利益



【剰余金処分予定計算書】

(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額
未処分利益剰余金	786,160	840,375	105,304
減債積立金積立	786,160	840,375	105,304
減債積立金処分	△ 746,149	△ 786,160	△ 840,375
資本金組入	746,149	786,160	840,375
繰越利益剰余金	0	0	0

令和7年度決算概要

【貸借対照表】

借 方

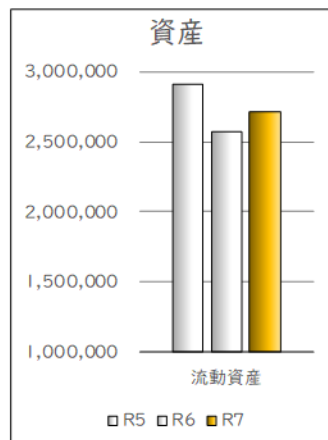
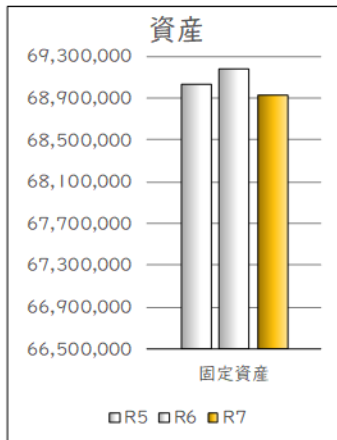
(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
固定資産	69,037,221	69,174,107	68,931,827	△ 242,280	△ 105,394
有形固定資産	62,245,953	62,384,528	62,291,492	△ 93,036	45,539
土地	2,156	2,156	2,156	0	0
構築物	60,305,012	60,545,831	60,428,643	△ 117,188	123,631
機械及び装置	655,015	745,427	955,061	209,634	300,046
車両及び運搬具	0	0	8,231	8,231	8,231
工具・器具・備品	3,310	3,310	3,310	0	0
リース資産	2,109	1,587	1,064	△ 523	△ 1,045
建設仮勘定	1,278,351	1,086,217	893,027	△ 193,190	△ 385,324
無形固定資産	6,791,268	6,789,579	6,640,326	△ 149,253	△ 150,942
流域下水道施設利用権	6,791,268	6,789,579	6,640,326	△ 149,253	△ 150,942
投資その他資産	0	0	9	9	9
リサイクル預託金	0	0	9	9	9
流動資産	2,911,949	2,577,774	2,713,802	136,028	△ 198,147
現金・預金	1,885,644	1,477,211	2,144,815	667,604	259,171
未収金	1,026,305	1,100,563	568,987	△ 531,576	△ 457,318
資産合計	71,949,170	71,751,881	71,645,629	△ 106,252	△ 303,541

資産の状況・・・

固定資産については、有形固定資産（下水道管路、マンホールポンプ等）を623億円、無形固定資産（流域下水道の建設負担金）を66億円、合わせて689億円を保有

ほとんどの資産が償却中のため、固定資産額は令和6年度より2億4千万円減少



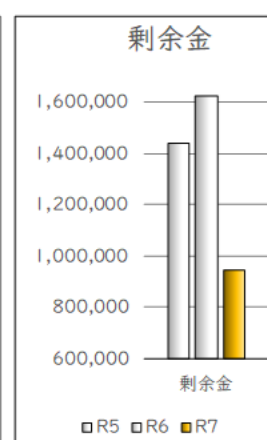
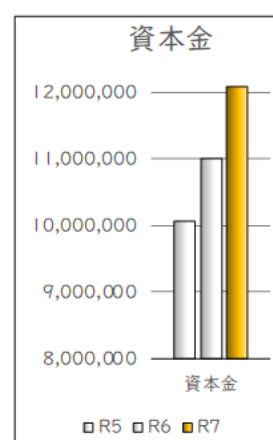
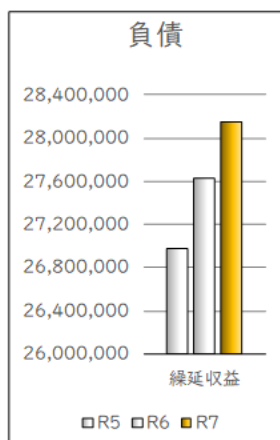
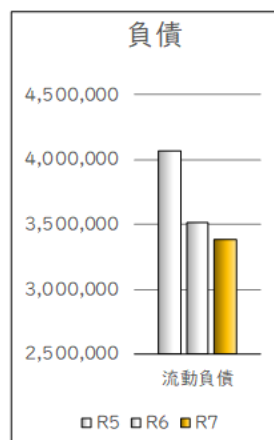
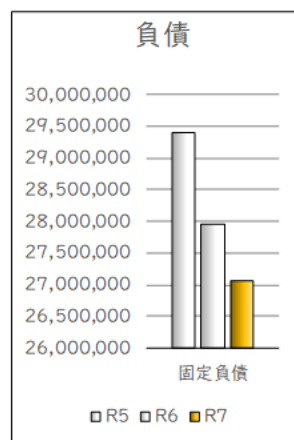
令和7年度決算概要

貸 方

(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
固定負債	29,393,047	27,961,631	27,073,146	△ 888,485	△ 2,319,901
企業債	29,392,128	27,961,292	27,073,146	△ 888,146	△ 2,318,982
リース債務	919	339	0	△ 339	△ 919
流動負債	4,068,644	3,515,158	3,378,541	△ 136,617	△ 690,103
企業債	2,988,505	2,937,737	2,837,916	△ 99,821	△ 150,589
引当金	12,625	13,135	14,172	1,037	1,547
リース債務	580	580	339	△ 241	△ 241
未払金	1,066,614	563,621	525,731	△ 37,890	△ 540,883
その他流動負債	320	85	383	298	63
繰延収益	26,975,643	27,627,007	28,148,240	521,233	1,172,597
長期前受金	26,975,643	27,627,007	28,148,240	521,233	1,172,597
負債合計	60,437,334	59,103,796	58,599,927	△ 503,869	△ 1,837,407
資本金	10,068,604	11,021,550	12,100,023	1,078,473	2,031,419
剰余金	1,443,232	1,626,535	945,679	△ 680,856	△ 497,553
資本合計	11,511,836	12,648,085	13,045,702	397,617	1,533,866
負債・資本合計	71,949,170	71,751,881	71,645,629	△ 106,252	△ 303,541

負債・資本の状況・・・
 負債は減少
 剰余金処分後は資本金
 に組入れているため、自
 己資本は増加

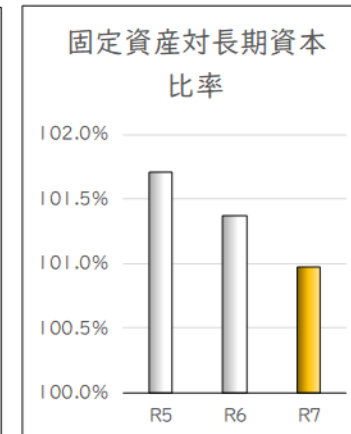
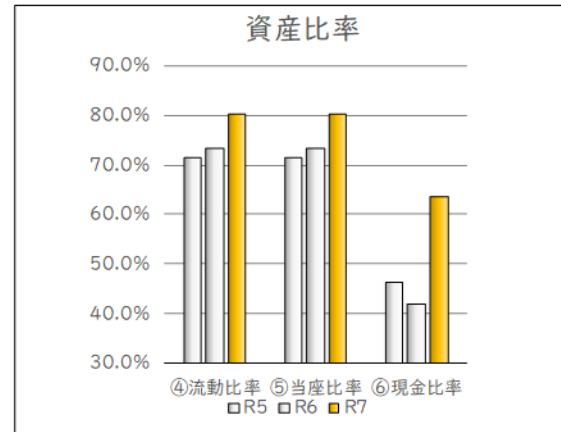
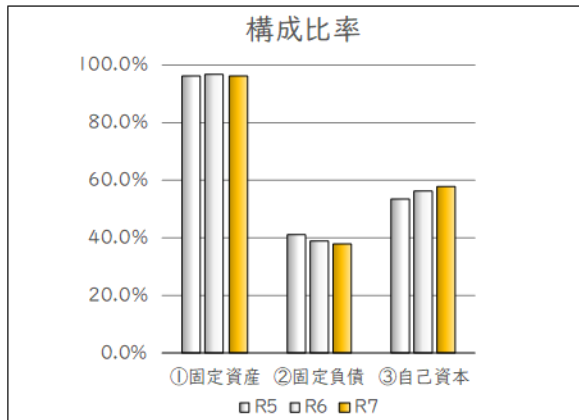


令和7年度決算概要

【経営指標】

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	摘 要
① 固定資産構成比率	96.0%	96.4%	96.2%	固定資産／総資産
② 固定負債構成比率	40.9%	39.0%	37.8%	固定負債／負債資本合計
③ 自己資本構成比率	53.5%	56.1%	57.5%	(自己資本+繰延収益)／負債資本合計
固定資産対長期資本比率	101.7%	101.4%	101.0%	固定資産／(自己資本+固定負債+繰延収益)
固定比率	179.4%	171.8%	167.3%	固定資産／(自己資本+繰延収益)
④ 流動比率	71.6%	73.3%	80.3%	流動資産／流動負債
⑤ 当座資産(当座)比率	71.6%	73.3%	80.3%	(現金預金+未収金+貸倒引当金)／流動負債
⑥ 現金比率	46.3%	42.0%	63.5%	現金預金／流動負債

経営指標の推移・・・
令和7年度の経営指標は、6年度に比べて概ね改善



- ① 総資産に占める固定資産の割合 ↓
- ② 総資本に対する固定負債の割合 ↓
- ③ 総資本に占める自己資本の割合 ↑

- ④ 流動負債に対する流動資産の割合 ↑ 目標100%
- ⑤ 流動負債に対する当座資本の割合 ↑
- ⑥ 現金に対する流動負債の割合 ↑

※流動負債・・・1年以内に償還義務がある企業債

固定資産の借入金調達比率 ↓

令和7年度決算概要

【経営指標】

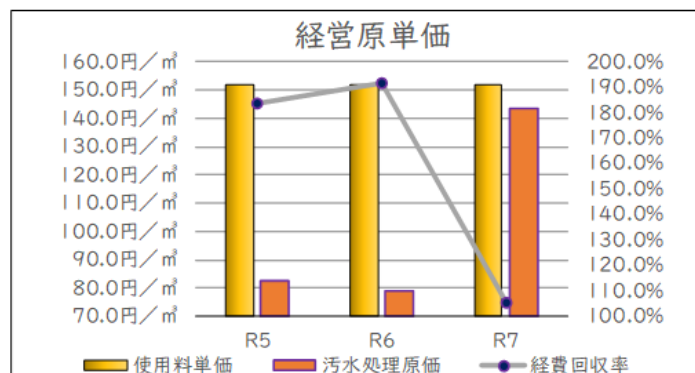
科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	摘 要
⑦ 総収支比率	122.0%	123.2%	102.9%	総収益／総費用
⑧ 経常収支比率	121.9%	123.1%	102.8%	経常収益／経常費用
⑨ 営業収支比率	54.2%	53.7%	54.2%	営業収益／営業費用
使用料単価	152.0円／m ³	152.1円／m ³	151.9円／m ³	下水道使用料／有収水量
污水处理原価	82.8円／m ³	79.3円／m ³	143.7円／m ³	污水处理費／有収水量
経費回収率	183.5%	191.9%	105.7%	使用料単価／污水处理原価

経営指標の推移・・・

使用料単価はほぼ変わらない

污水处理原価については、支払利息の減少等はあるものの、公費負担（一般会計繰入金）が減少したため増となる

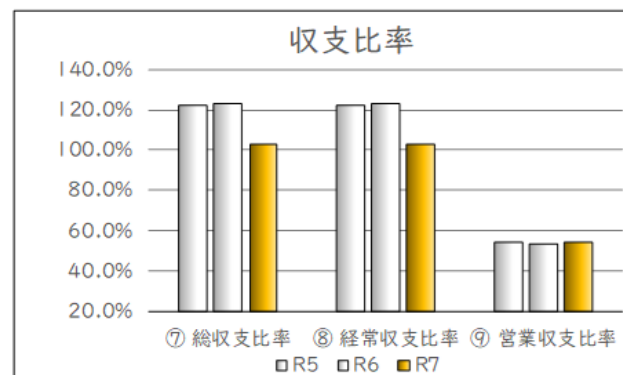
総収支比率は100%を超える黒字



使用料単価 1 m³を処理するために徴収する使用料：150円以上

污水处理原価 1 m³を処理するために要する経費

経費回収率 処理経費を使用料で回収する割合 100%以上



⑦ 総費用が総収益によって賄われている割合 100%以上

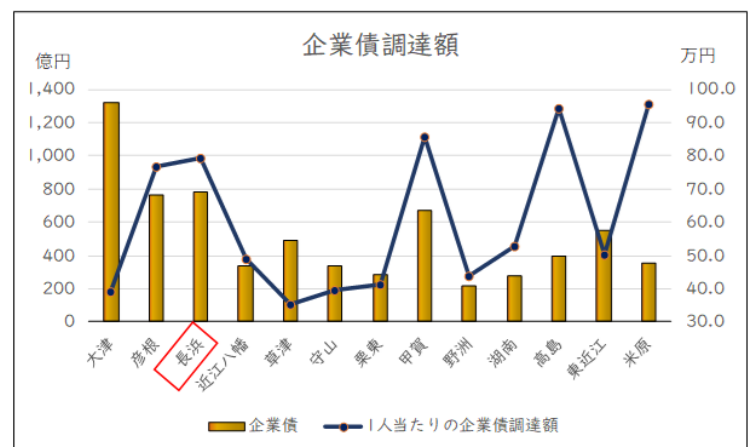
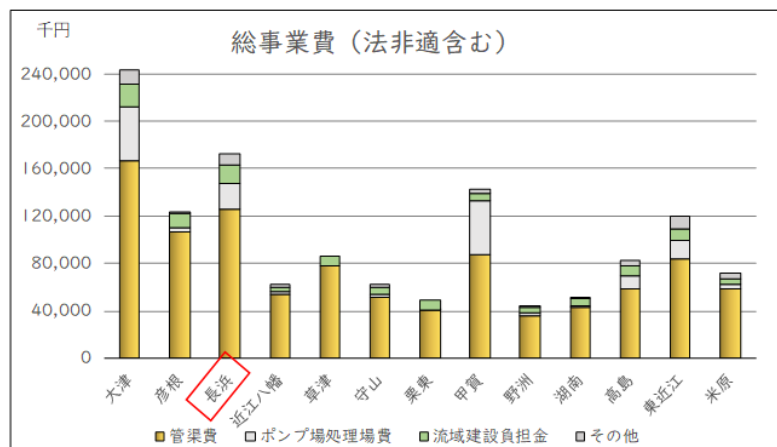
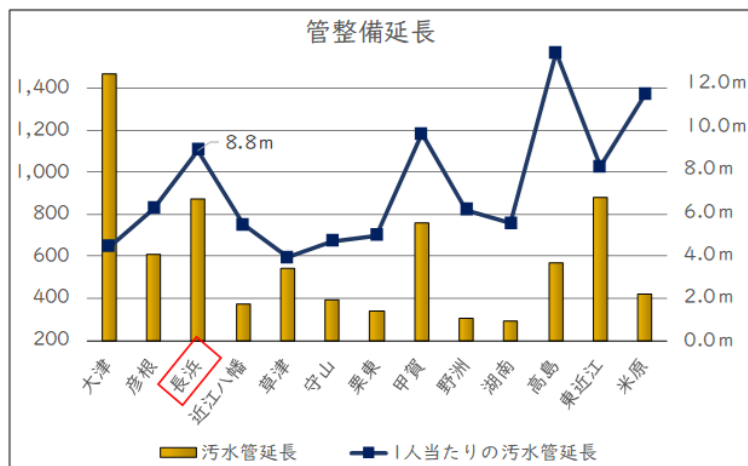
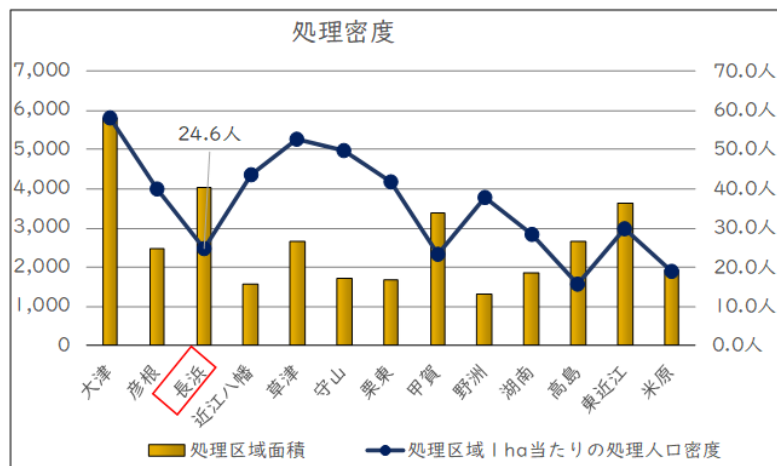
⑧ 経常費用が経常収益によって賄われている割合 100%以上

⑨ 営業費用が営業収益によって賄われている割合

・・・使用料収入以外の収入への依存度

令和7年度決算概要

県内他市との比較（令和6年度決算状況調査）

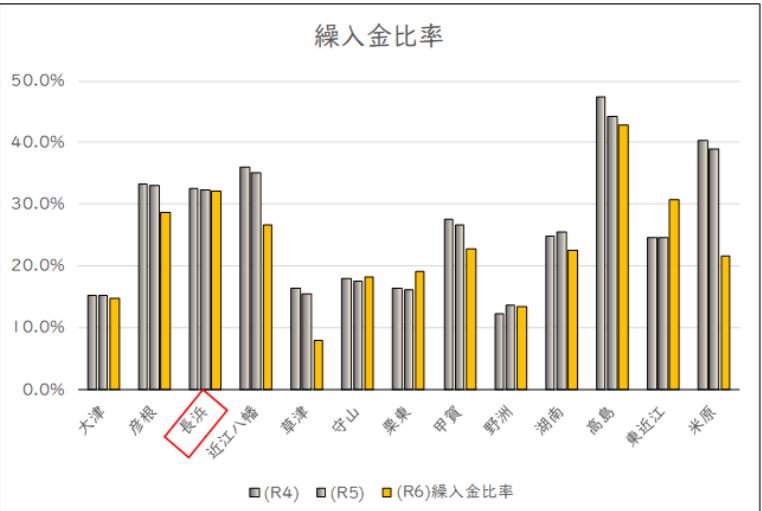
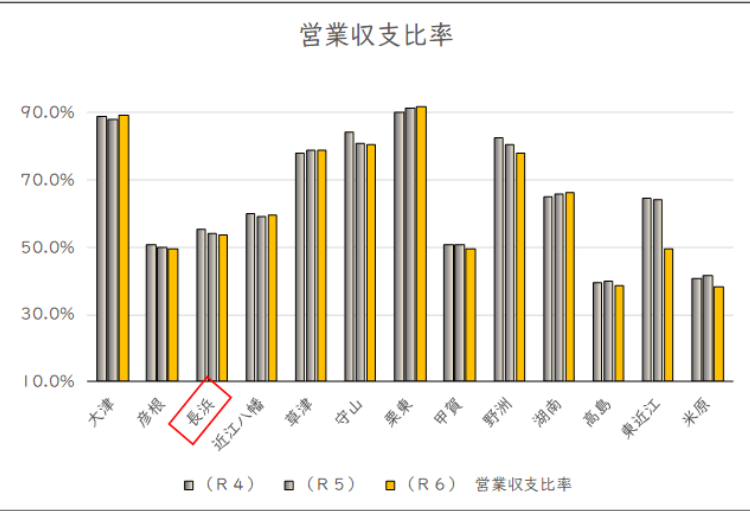
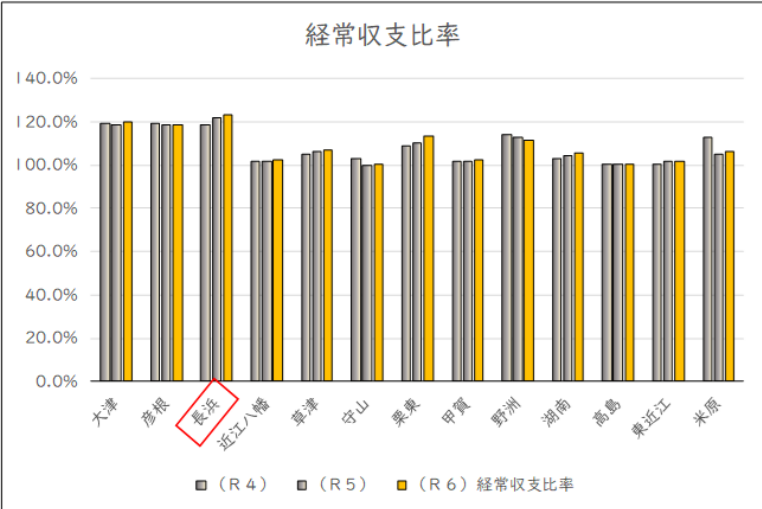
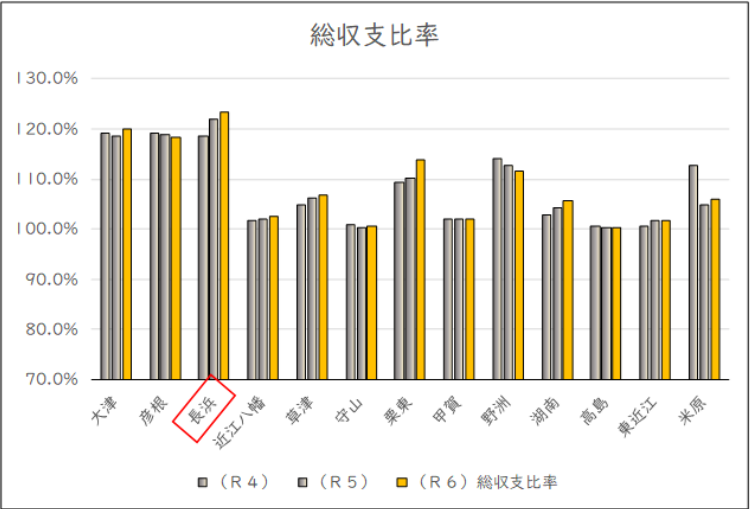


経営環境の比較・・・

長浜市の下水道を運営するための環境は、決して恵まれたものではない
 守山市と比較すると、
 処理密度はha当り25人と半分、1人当たりの管延長は9mと2倍、1人当たりの整備事業費も2倍の150万円、企業債も2倍の80万円を調達している

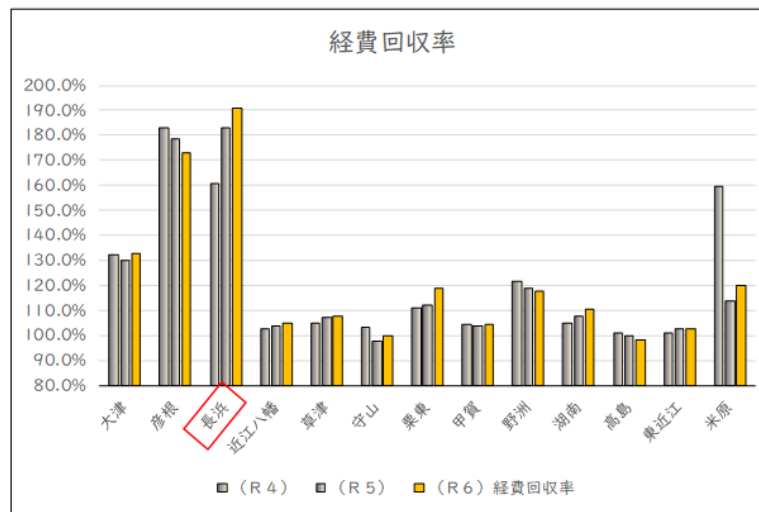
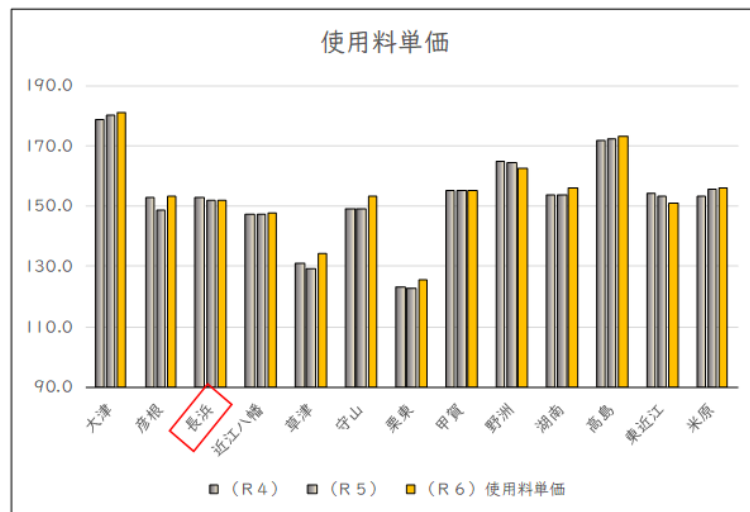
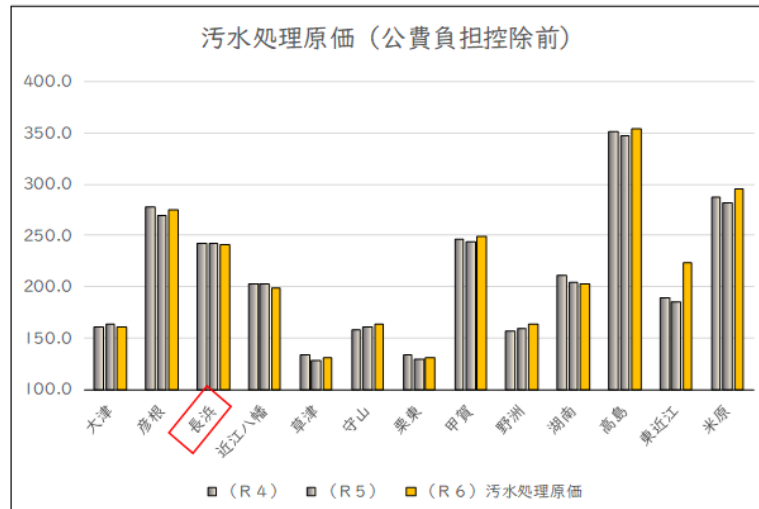
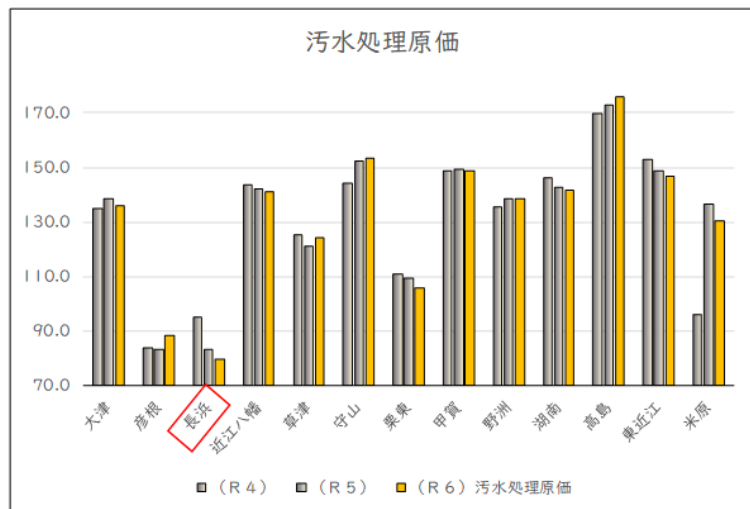
令和7年度決算概要

県内他市との比較（令和6年度決算状況調査）



収支比率の推移・・・
令和6年度の県内他市の決算状況を比較すると収支比率は、健全な経営状態を示している
処理密度の低い経営環境から高資本整備となっているため、一般会計からの繰出しによる経営基盤の強化を図っている

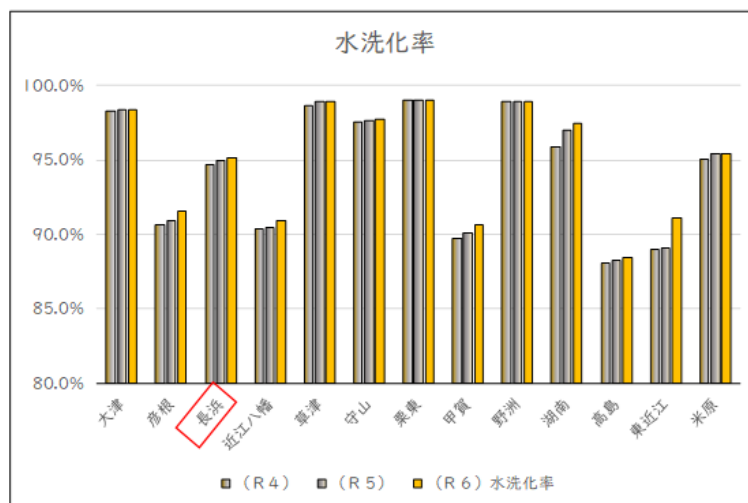
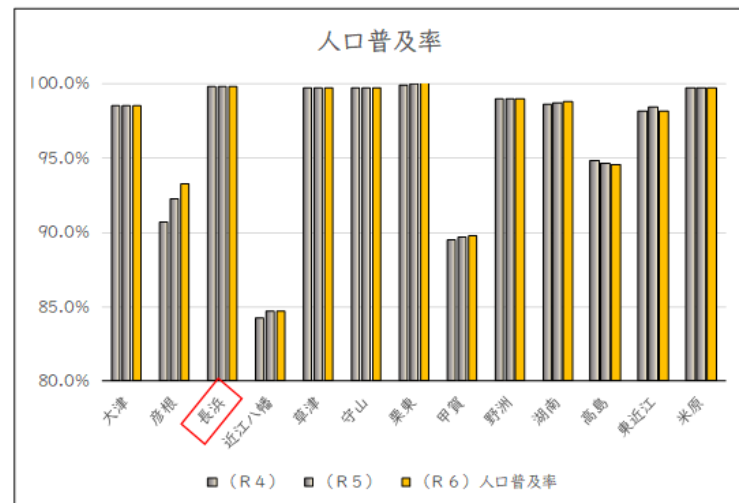
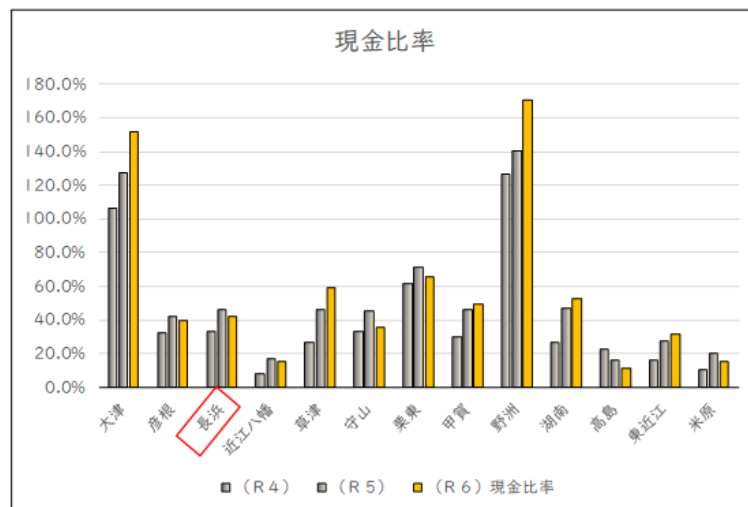
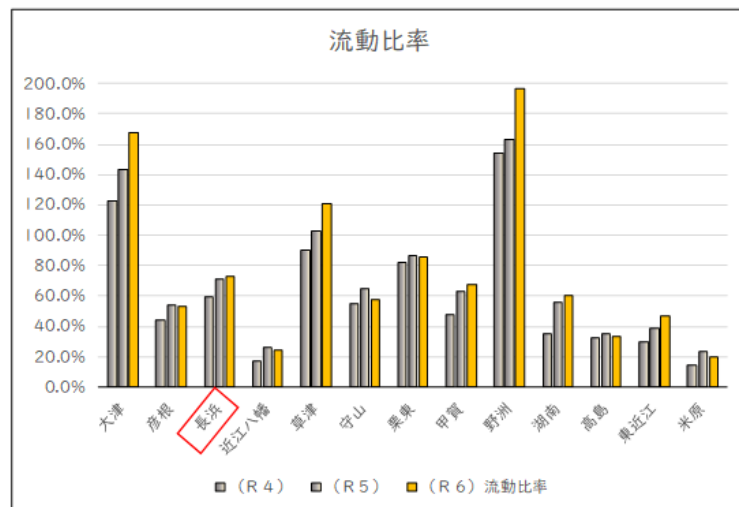
県内他市との比較（令和6年度決算状況調査）



原単価の推移・・・
 污水处理原価は、湖南
 中部地域が低くなっている

令和7年度決算概要

県内他市との比較（令和6年度決算状況調査）



経営指標の推移・・・
概成を示す人口普及率
は、5市が99.7%以上

令和7年度決算概要

キャッシュ・フロー計算書

区分	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
業務活動キャッシュ・フロー	2,115,893	2,140,171	2,109,691	△ 30,480	△ 6,202
当年度純利益	786,160	840,375	105,304	△ 735,071	△ 680,856
未収金	△ 118,662	△ 69,921	528,095	598,016	646,757
未払金	48,026	△ 52,908	28,213	81,121	△ 19,813
減価償却費(非現金)	2,219,807	2,269,977	2,344,120	74,143	124,313
長期前受金戻入額(非現金)	△ 816,324	△ 843,678	△ 894,781	△ 51,103	△ 78,457
引当金・その他(非現金)	△ 3,114	△ 3,674	△ 1,260	2,414	1,854
投資活動キャッシュ・フロー	△ 743,603	△ 708,987	△ 745,852	△ 36,865	△ 2,249
資産の取得(公共下水道)	△ 854,551	△ 922,942	△ 808,621	114,321	45,930
資産の取得(流域下水道)	△ 253,648	△ 227,896	△ 253,240	△ 25,344	408
国庫補助金の収入	346,385	420,164	298,774	△ 121,390	△ 47,611
負担金の収入	18,211	21,687	17,244	△ 4,443	△ 967
リサイクル預託金の取得	0	0	△ 9	△ 9	△ 9
財務活動キャッシュ・フロー	△ 636,443	△ 1,839,616	△ 696,235	1,143,381	△ 59,792
企業債の借入	1,483,700	1,506,900	1,949,000	442,100	465,300
企業債の償還	△ 2,409,037	△ 3,641,811	△ 2,936,967	704,844	△ 527,930
リース債務の返済	△ 580	△ 580	△ 580	0	0
出資金の収入	289,474	295,875	292,312	△ 3,563	2,838
資金増加額(又は減少額)	735,847	△ 408,432	667,604	1,076,036	△ 68,243
資金期首残高	1,149,796	1,885,643	1,477,211	△ 408,432	327,415
資金期末残高	1,885,643	1,477,211	2,144,815	667,604	259,172

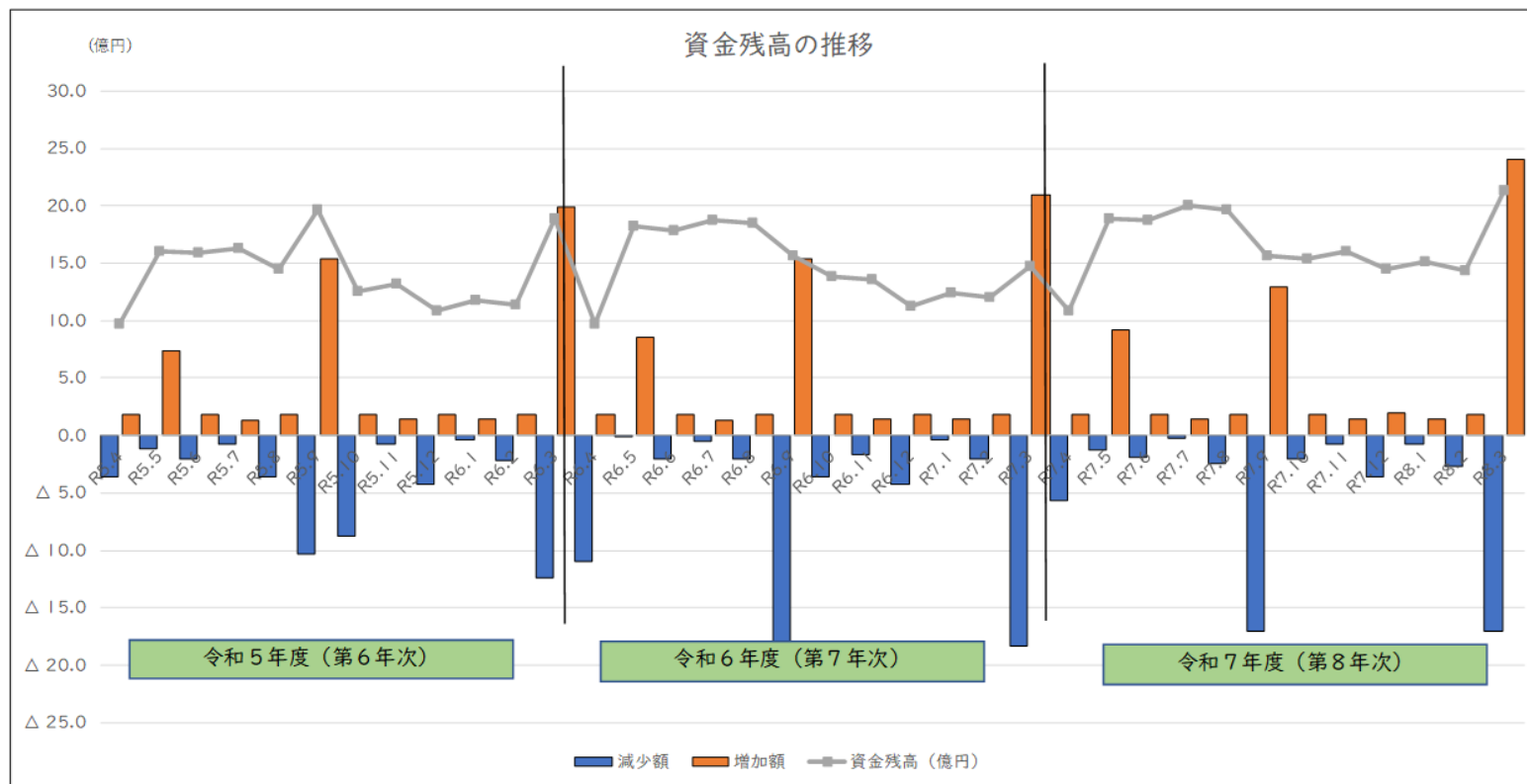
キャッシュ・フロー計算書…

企業会計における一年間の現金の流れを示すもの

投資活動(△)、財務活動(△)を業務活動(+)で補っている状況であることから、業績は概ね良好であり、負債残高を減少させつつ建設改良に係る投資も実施しているため、比較的良好な経営状況にある

令和7年度末の資金残高は21億4,000万円、昨年度に比べて6億6,800万円増加

令和7年度決算概要



資金の推移・・・

毎年度、9月、3月が企業債の償還月となり、9月に一般会計繰入金の7割を受け入れ、3月に企業債を借り入れている

9月支払が約16億円にのぼるため、今後の目標としては、一般会計繰入金の前受けを行うことなく企業債償還できる水準となるよう、資金の確保に努める

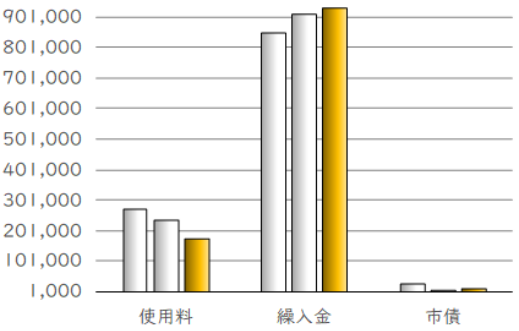
農業集落排水事業

収 入

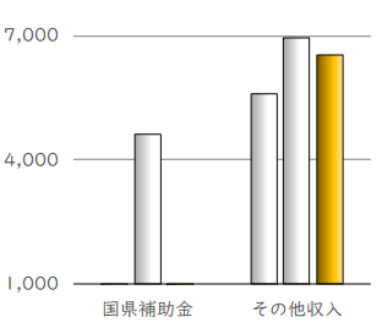
(単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
使用料及び手数料	271,443	234,290	176,462	△ 57,828	△ 94,981
国庫支出金	0	0	0	0	0
県支出金	0	4,606	0	△ 4,606	0
財産収入	220	219	234	15	14
繰入金	850,180	910,300	930,400	20,100	80,220
繰越金	2,651	2,597	2,644	47	△ 7
諸収入	2,742	4,142	3,644	△ 498	902
市債	27,400	5,000	8,700	3,700	△ 18,700
計	1,154,636	1,161,154	1,122,084	△ 39,070	△ 32,552

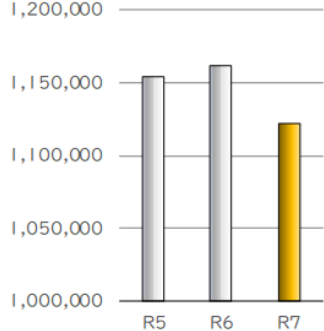
事業収入 (Ⅰ)



事業収入 (Ⅱ)



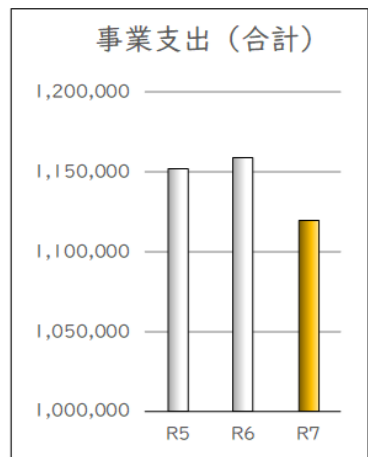
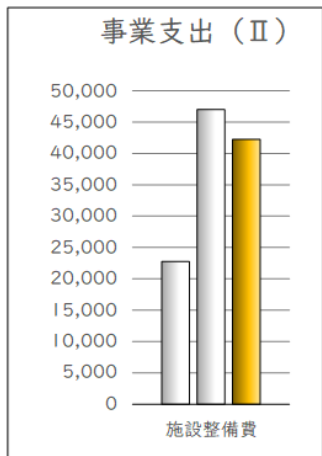
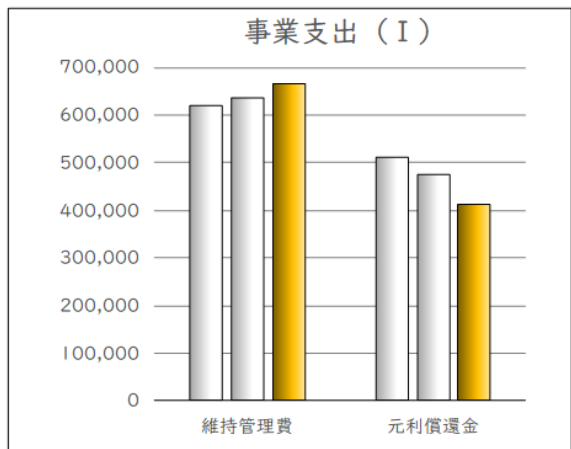
事業収入 (合計)



事業収入の推移・・・
収入の8割は一般会計繰入金で、農業集落排水処理を賄っている

支 出 (単位:千円)

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	前年度比較	前々年度比較
総務費	26,627	29,610	31,065	1,455	4,438
一般管理費	26,627	29,610	31,065	1,455	4,438
農業集落排水事業費	614,676	652,945	676,382	23,437	61,706
施設管理費	592,083	605,956	634,235	28,279	42,152
施設整備費	22,593	46,989	42,147	△ 4,842	19,554
公債費	510,736	475,955	412,007	△ 63,948	△ 98,729
元金	468,252	442,089	385,065	△ 57,024	△ 83,187
利子	42,484	33,866	26,942	△ 6,924	△ 15,542
計	1,152,039	1,158,510	1,119,454	△ 39,056	△ 32,585



事業支出の推移・・・

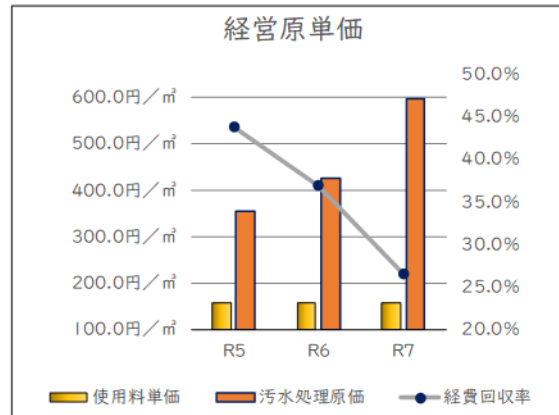
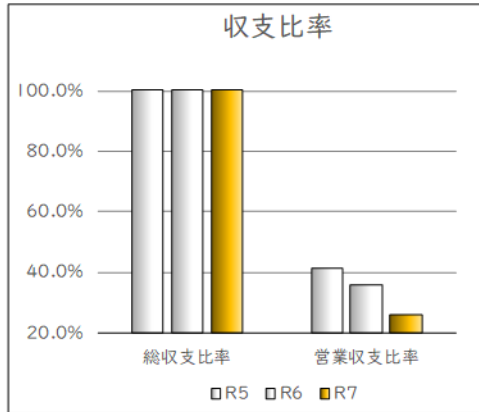
維持管理費は、用途廃止施設に係る最終清掃等の費用が一時的に増えているものの、公共下水道への接続による施設の廃止により縮小が進んでいる

処理施設遠隔監視システムのLTE化工事の実施により、昨年度に引き続き施設整備費が増加している

元利償還金は、30年を経過する施設に充てた企業債の償還が満了している

【経営指標】

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	摘 要
総収支比率	100.2%	100.2%	100.2%	総収益／総費用
営業収支比率	41.5%	35.6%	26.1%	営業収益／営業費用
使用料単価	156.2円／m ³	157.2円／m ³	158.2円／m ³	下水道使用料／有収水量(税込)
污水处理原価	356.3円／m ³	426.6円／m ³	596.9円／m ³	污水处理費／有収水量(税込)
経費回収率	43.9%	36.8%	26.5%	使用料単価／污水处理原価



経営指標の推移...

污水处理原価は有収水量の減少により増加している

うち使用料で回収できている割合は27%に留まっている

【参考：経営指標（公共・農集合算）】

科目	R5決算額	R6決算額	R7決算額	摘 要
使用料単価	150.6円／m ³	151.1円／m ³	151.2円／m ³	下水道使用料／有収水量
污水处理原価	118.2円／m ³	117.5円／m ³	180.1円／m ³	污水处理費／有収水量
経費回収率	127.4%	128.6%	84.0%	使用料単価／污水处理原価

令和7年度決算概要